

令和4年度 小山市立絹義務教育学校 学校経営全体構想（グランドデザイン）

・教育基本法 ・学校教育法

【学習指導要領から】
 ○教育基本法を踏まえた
 「生きる力」の育成
 （確かな学力）
 （豊かな人間性）
 （健康・体力）

【小山市小中一貫教育推進基本計画】
 ○学区の実情に応じた小中一貫教育
 ○学年段階の区切りの考え方と指導計画
 ○教職員の実効性のある組織体制の構築
 ○交流活動の充実と地域との協働の促進
 ○検証・改善サイクルの運用による推進・充実

【児童生徒・家庭・地域、教職員の願い】
 ○一人一人が、明るく、楽しく、学び合える学校
 ○一人一人が、自らの居場所を実感できる学校
 ○一人一人が、元気に生き生きと活動できる学校
 ○家庭や地域と共に歩み、信頼され、愛される学校
 ○教える喜びや働く意欲に満ちた学校

【学校教育目標】
 ○自分の考えをもち、進んで学習できる児童生徒 ○心豊かで、よりよく人と関わることができる児童生徒 ○健康で、たくましく根気強い児童生徒

【学校経営方針】
 ○基礎基本の習得と学習意欲の高揚に力を入れ、確かな学力の向上を図る。
 ○基本的な生活習慣の育成に力を入れ、心の教育の充実を図る。
 ○健康で安全な生活習慣の育成に力を入れ、健康の増進と体力の向上を図る。
 ○家庭・地域と連携し、地域ととにある学校づくりを推進する。



【今年度の努力点】
 ○自ら学びに向かう意欲・態度の育成
 ○思いやりのある温かな集団づくり
 ○家庭と連携・協力した健康教育・安全教育の推進
 ○地域への理解・協力・支援体制の確立

ふるさとK I N Uに愛着と誇りをもち、これからの時代をたくましく生きる子どもの育成



9か年を見通した育ちと学び ～「つなぐ」「そろえる」「つどう」～
 「何を学ぶか（学ばせるか）」、「どのように学ぶか（教えるか）」、「何ができるようになったか」

人づくり

【多様な関わりと豊かな人間関係】
 ○基本的生活習慣と生活規律の形成「絹っ子のきまり」
 ○児童・生徒会活動を中心とした自治的活動
 ○いじめ、不登校、問題行動への対策
 ○道徳教育と体験活動の充実

学力づくり

【学力の向上 自主学習の体得】
 ○学習規律と学習習慣の形成「授業に関する共通項目」
 ○小中一貫カリキュラムの構築
 ○学習活動の充実と授業改善
 ○校内研修の充実



【特色ある教育活動】
 ○本場結城紬を中心としたふるさと学習 ○田んぼの学校 ○防災学習
 ○異学年交流活動 ○英語教育の充実 等

